

考動・躍動・感動

☆フェスティバル週間スタート☆

【フェスティバルの目的】

- 学級や委員会での話し合いを通じ、生徒主体で作り上げる楽しさを味わう。
- 文化祭・体育祭・合唱祭を通して、仲間と協力する態度を養う。

フェスティバルの大きな目的を2つ挙げました。この2つの文章にもあるように、フェスティバルは、“**生徒主体**”・“**仲間と協力する**”という言葉が重要なキーワードになってきます。『フェスティバル』と言われても、夏休み前・夏休み中は、『まだまだ遠い先のこと・・・』と実感がわかなかった人も多かったと思います。しかし、先ほど生徒会長から話があったように、いよいよ今日から『フェスティバル週間』がスタートします。

- 授業後1時間は、部活よりもクラスでの活動を優先する。

※ただし、文化祭より3日前からは下校時刻までクラス優先で活動できる。

- 昼休みの時間に、体育祭の練習をすることができる。

- 昼休みに、自分たちで合唱祭の曲を聞くことができる。

など、各クラスで活動できる内容・時間が増えます。しかし、準備や練習を教員主導で取り組んでいくのでは、フェスティバル本来の目的とは違ってきてしまいます。時間がいくらあっても自分たちでやろうとしなければ、ただ時間だけが過ぎていくだけです。自分たちで声をかけ合いながら、時には悩みながら、時には意見をぶつけ合ったりしながら取り組んでいくことこそが、東中の本来のフェスティバルの姿です。

『行事を通して成長しよう!』

1学期の最後の学年集会でみんなに投げかけた言葉です。まずは文化祭・体育祭に向けての活動が中心になるでしょう。10月の体育祭が終わった時に、一回り成長したみんな・今よりも絆の深まったクラスに出会えることを楽しみにしています。文化祭・体育祭で成長し、絆が深まれば、合唱祭での歌声も体育館中に響き渡るはずですよ。

